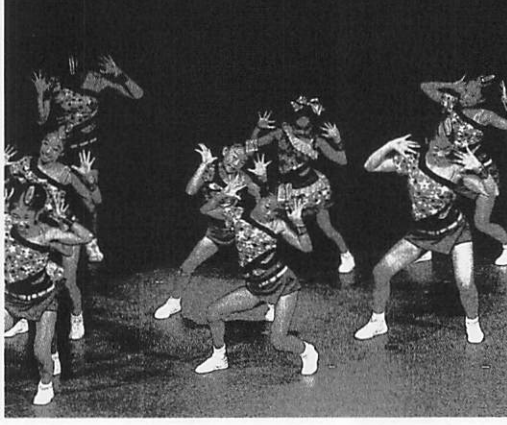
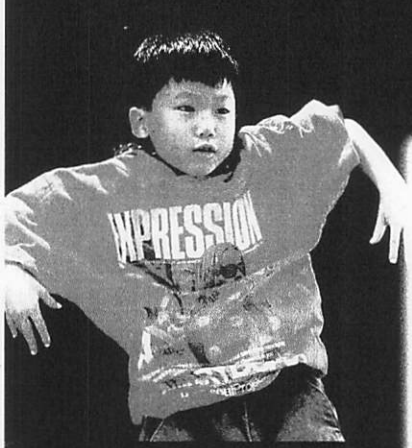




リズムダンスで仲間とひとつに。

第2回 全日本小中学生

ダンス コンクール

JAPAN DANCE CONOURS

出場チーム
大募集! OPEN▶

西日本大会 2014年8月2日(土)・3日(日)
高槻現代劇場(大阪府高槻市)

東日本大会 8月6日(水)～8日(金)
日本大学文理学部 百周年記念館(東京都世田谷区)

全国大会 8月26日(火)
代々木第二体育館(東京都渋谷区)

2014 JAPAN DANCE CONCURS 第2回全日本小中学生ダンスコンクール

授業やクラブ活動、ダンススクールなどで練習したリズムダンスのパフォーマンスを、晴れの舞台上で仲間と一丸となって披露する大会です。今年は規模を拡大して、東日本大会、西日本大会を開催。日頃の練習成果を発揮してみんなで輝く一大チャンスです。ふるってのご応募をお待ちしています。そして目指せ全国大会！

STEP 1

エントリー受付
3月3日(月)～5月30日(金)

公式サイトのエントリーフォームに
代表者が必要事項を記入し提出してください。

参加部門を選択

小学生部門 学校参加の部

同じ学校に通う児童らによる、学校長の許諾を得たチームのみ参加できます。

「代表」や「選抜」である必要はありません。

小学生部門 オープン参加の部

別々の学校に通う児童ら、「学校参加の部」に該当しないチームのための部門です。

中学生部門

中学生だけではなく、
中学生に小学生を含むチームも参加できます。
通う学校は別々でもかまいません。

STEP 2

応募書類と動画の提出
5月30日(金)まで

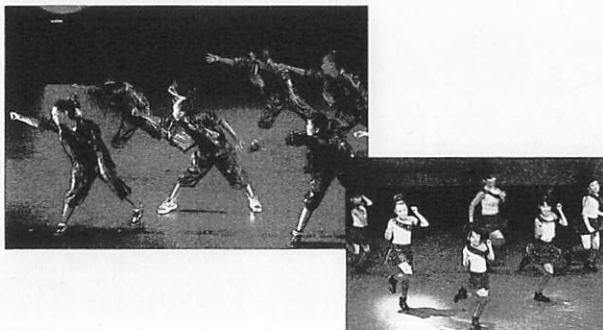
提出物の詳細は公式サイト
「提出物マニュアル」をご覧ください。

STEP 3

予備審査結果発表
6月中旬

結果はエントリーした全チームに通知し、
公式サイトでも発表します。

出場チーム決定！



募集要項

対象： 小学校、中学校、中等教育学校前期課程(中高一貫校の中学部)に通う児童・生徒、
5人以上40名程度で編成したチーム

エリア： 東日本大会/北海道、東北、関東、中部(甲信越、静岡)
西日本大会/近畿、中国、四国、九州、中部(甲信越、静岡を除く)

部門： 小学生部門・学校参加の部、同・オープン参加の部、中学生部門

受付期間： 2014年3月3日(月)～5月30日(金)

応募時のご注意： ●各チームともエントリー後に参加者全員で演技規定に沿ったダンスをする予備審査用動画の提出が必要です。応募多数の場合はこの提出動画による選考を行い、出場チームを決定します。●大会に出場する際は、児童・生徒1名につき800円(保険・プログラム代含む、税込)の出場料が必要となります。また、出場に要する交通費や宿泊費は出場者負担となります。●チームには代表者(成人)が必要です。代表者は、出場者全員の保護者から許可を得たうえで応募し、原則として会場まで引率してください。●小学生部門・学校参加の部は単一の学校の児童によるチームを対象としています。中学生部門も含めて、学校単位で出場する場合は学校長の許諾が必要となります。●主催者は、応募時に提出された予備審査用動画や大会で撮影された映像や写真を、印刷物や放送およびインターネットで公開、またDVDなどへ複製できる権利を有します。エントリーチームおよび出場チームの当事者や関係者は、肖像権などを主張できないことをあらかじめご了承ください。

エントリー

公式サイトで所定のエントリーフォームをダウンロードし、代表者が必要事項を記入して大会事務局までメールかFAXで送信してください。エントリーは無料です。

こころ踊らせ、さあエントリー！

公式サイト

<http://www.asahi.com/event/dance/>



スマートフォンで
読み取ってください。

8月2日(土)・3日(日)

西日本大会

高槻現代劇場
(大阪府高槻市野見町2-33)

小学生部門
8月2日(土)

学校参加の部

オープン参加の部

中学生部門
8月3日(日)

8月6日(水)～8日(金)

東日本大会

日本大学文理学部 百周年記念館
(東京都世田谷区板橋上水3-25-40)

小学生部門

8月8日(金) 学校参加の部

8月7日(木) オープン参加の部

中学生部門
8月6日(水)

8月26日(火)

全国大会

代々木第二体育館
(東京都渋谷区神南2-1-1)

小学生部門

学校参加の部

オープン参加の部

中学生部門

(東西ブロック大会で優秀な成績を収めたチームから選出。部門ごとに10～15程度のチームが出場します。)

全国大会審査員



近藤 良平さん
振付家・ダンサー



牧野 アンナさん
ラブリジャンクス代表



吉元 和彦さん
ワイダダンスカンパニー代表



KAORIさん
振付師・プロダンサー



高濱 正伸さん
花まる学習会代表



大会概要

小中学校の学校教育に採り入れられたダンスを通じて、健やかな体と豊かな表現力、仲間とともにがんばる心を育みます。

大会名： 第2回全日本小中学生ダンスコンクール

日程・会場： 【西日本大会】

8月2日(土) 小学生部門・学校参加の部、同・オープン参加の部

8月3日(日) 中学生部門

会場：高槻現代劇場(大阪府高槻市)

【東日本大会】

8月6日(水) 中学生部門

8月7日(木) 小学生部門・オープン参加の部

8月8日(金) 小学生部門・学校参加の部

会場：日本大学文理学部 百周年記念館(東京都世田谷区)

【全国大会】

8月26日(火) 小学生部門・学校参加の部、同・オープン参加の部、中学生部門

会場：代々木第二体育館(東京都渋谷区)



高槻現代劇場



日本大学文理学部
百周年記念館



代々木第二体育館
写真提供：国立競技場

[主催]朝日新聞社 [共催]朝日学生新聞社 [協賛] **キューピー** [後援]  文部科学省、神奈川県教育委員会、千葉県教育委員会、埼玉県教育委員会、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、高槻市教育委員会

[特別協力]公益社団法人 日本ストリートダンススタジオ協会 **NSSA**、特定非営利活動法人クラブネッツ

[協力]野崎印刷紙業株式会社、日本大学文理学部(東日本大会)、大阪ダンス&アクターズ専門学校(西日本大会)

演技規定

ダンスの 現代的なリズムダンス(ヒップホップ、ロック、ジャズ、サンバなど)

種類： ※詳しくは公式サイト掲載の文部科学省の資料「ダンスの種類について」をご参照ください。中学校の新学習指導要領の分類「現代的なリズムのダンス」が主な対象です。

演技時間： 2分～2分30秒

演技上の 出場者全員によるパフォーマンスを重視しますので以下を守ってください。

ルール： ●チームで振りを合わせて踊る“ユニゾン”を、合計1分以上入れる。

●ステージ上にはつねに出場者の半数以上が残る。

審査・表彰

審査基準： 演技を創作力、技能力、表現力、構成力、印象点の5項目で審査します。

*項目ごとの評価ポイント例

創作力：テーマ設定、選曲、振り付けのオリジナリティ

技能力：リズムをとって踊る技術

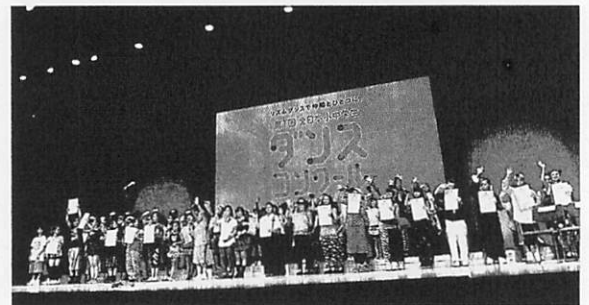
表現力：テーマに沿った表現がチーム全体できているか

構成力：動きを合わせたり、ずらしたり、対立したり、多様な展開ができているか

印象点：ダンスへの情熱や結束力、マナーなど
チーム全体から伝わる印象度

採点方法・ 複数の審査員が5項目をそれぞれ採点し、項目ごとに
表彰： 審査員全体の平均点を出します。その合計点の上位から金賞、銀賞、銅賞を決定し、全出場チームにいずれかの賞が贈られます。

なお、全国大会へは採点結果の高いチームから順に各部門で10～15程度のチームが出場でき、その全チームに金賞、銀賞、銅賞いずれかの賞が贈られます。



NSSA主催・無料出張ダンス授業のご案内

大会には参加したいけれど、「専門の指導員がいないので不安」「もっと上達できる練習方法を知りたい」という学校に、NSSAからダンスインストラクターを派遣して児童・生徒に直接ダンスを指導する『出張授業』を行っています。詳しくは以下まで直接ご相談ください。

公益社団法人 日本ストリートダンススタジオ協会 NSSA

<http://www.nssa.or.jp> [FAX]06-6809-4162 [メールアドレス]dance@nssa.or.jp



お問い合わせ：全日本小中学生ダンスコンクール事務局 〒104-8313 東京都中央区銀座7-16-12 G-7ビル 朝日広告社内
[TEL/FAX] 03-3547-5570(受付時間 10:00～17:00/土日・祝日、正午から1時間を除く) [メールアドレス] dance@ad.asakonet.co.jp